

第28回かながわシニア集会

高齢者福祉の充実に結束し取り組む

神奈川
シニア連合

あゆみ

第68号

横浜市中区山下町24-1
ワークピア横浜
神奈川シニア連合
発行責任者 池田達治



主催者として挨拶をする永井会長

シニア集会は、第一部の集会は「今後も多く仲間と結束を強め、経済優先から国民生活優先への政治の転換・高齢者福祉の充実に取り組む」などの基調報告やスローガンを確認・決定するとともにスピーチが採択され、最後に主催者代表の永井神奈川シニア連合会長

は、二部構成

第28回神奈川シニア集会（主催：神奈川シニア連合、連合神奈川、神奈川県労福協）は、3月28日（水）13時30分からワークピア横浜において開催され、21産別の退職者会会員や労金友の会会員など314名が参加しました。

の音頭で参加者全員の力強い「団結頑張ろう」を三唱して締め括られました。

第二部は『交流の広場』と題して開催され「自治労神奈川県本部・県退職者いちよう会」の心が清らかなる音色の弦楽アンサンブル演奏に聞き入り、引き続き行われた「神奈川県退職女性教員の会」の合唱には、現役時代に想いをはせるとともに参加者全員で童謡や懐メロに声を合わせて歌うなど、楽しい



神奈川県退職女性教員の会

第88回かながわ中央メーデーに参加を

神奈川シニア連合は、連合神奈川に結集する仲間の皆さんと「働き方改革の推進による安心社会の構築」などをアピールし、労働者の祭典を祝います。

また、神奈川県労働者福祉協議会は、今年も「タオル一本運動」を取り組みますので協力をお願いします。

日時 4月28日（土）9時30分開場

式典は10時00分から12時00分

場所 横浜「臨港パーク」

横浜市西区みなとみらい1丁目

参加者 神奈川シニア連合30人

全体では、1万人を予定

魅力ある行事で参加率のアップ

第9回(通算)男女平等参画推進委員会

神奈川県シニア連合第9回(通算)男女平等参画推進委員会は、3月15日(木)10時30分から連合神奈川県会議室において、委員13名が参加されました。

会議は、本年度の委員を確認した後、白井男女平等参画推進委員長と連合神奈川県米塚副事務局長のあいさつがありました。引き続き、委員が全員参加した

3月2日の「男女平等参画推進のための第7回学習会」などの感想・意見交換が行われた後「今後の取り組みについて」論議・検討されました。論議は、昨年委員の協力を得て取り組んだ「男女平等参画推進に関するアンケート」の集約結果を踏まえ、男女平等参画推

進委員会の認知度のアップと会員拡大、各種行事への参加率の向上などについて行われ「単組退職者会員までの資料配布や活動報告の工夫」「各種行事へ参加するきっかけ作り」「要望の多い課題や魅力ある行事の開催」「男性の理解度アップ」など、各単組の実情や委員の経験など様々な角度からの意見提起がありました。そして、これら論議内容を加味した学習会を7月上旬に開催することとし、具体的な内容や講師は男女平等参画推進小委員会で検討することになりました。

会員の減少・高齢化に苦慮！

神奈川県農林水産省退職者の会
事務局長 小黒 敏行

国公総連神奈川は農水省の組合(全農林)と財務省の組合(全財務)で構成されています。全農林には退職者の組織「神奈川県農林水産省退職者の会」がありますが、全財務には退職者組織がないことから全農林の退職者の会が国公総連として活動しています。



行事に参加された会員の皆さま

全農林の退職者の会では、中央に置いて全国の代表者を集めて「定期総会」を開催し、1年間の活動の総括と方針を決定しています。県でも毎年「定期総会」を開催し、幹事会、機関誌の発行、会員交流会等の活動に取り組んでいます。

「神奈川県農林水産省退職者の会」は1975年に発足しましたが、発足時の会員数は80名でした。20年後の1994年には退職者の増加により320名となり、県内に支会の組織もありました。

しかし、人員削減により組織の統廃合と新規採用者「0」が続き、これに伴い退職者は減少し、現在の会員数は77名と大幅に減少しています。

会員からは退職者の会に「長寿社会が進む中で年金、健康、環境等の問題解決の支えになっている」と会の活動に期待する声もありますが、会員の減少や高齢化により具体的活動に苦慮しています。



男女平等推進委員会で挨拶する白井委員長